



令和7年5月20日
国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所関西支所

森林総合研究所関西支所 令和7年度公開講演会

「動く山、動く土ータイムスケールの異なる「土の動き」を解明するー」開催のご案内

ポイント

- ・公開講演会を7月4日（金）午後、京都市北文化会館ホールで行います。
- ・大きな山は「動かない」象徴ですが、その山にある土は、実は動いています。一気に大きく動くと山崩れなどの災害となりますが、その一方で気が付かないほどゆっくり動いています。
- ・本講演会では山地災害につながる大きな土の動きと、長い時間をかけた見えざる土の動きについて、最新の研究成果をご紹介します。

古くから山は動かないものの代名詞とされ、有名な武田信玄軍旗「風林火山」の「山」は「動かざること山の如し」を意味していると言われています。しかし、山は不動のものではなく、山の土は実は動いているのです。ある時は一気に大きく動き、それが毎年のように起こる山地災害です。また一方で、土は長い時間をかけてゆっくりと動いています。

この講演会では、近年の山地災害を振り返りながら、山の土の動きについて最新の研究成果をご紹介します。さらに新しい技術も動員し、被害の軽減策や山の土の見えざる動きの解明につなげられるか、皆様と考えたいと思います。

貴社におかれましては、本講演会の開催について、紙面、番組等で広くご案内いただくとともに、当日、ご参加いただければ幸いです。

【日 時】2025年7月4日（金）13時10分～16時30分（開場12時30分）

【場 所】京都市北文化会館 ホール（市営地下鉄「北大路駅」出入口1番）

【テ ー マ】動く山、動く土ータイムスケールの異なる「土の動き」を解明するー

【プログラム】

趣旨説明 土のでき方と山の土のあり方

岡本 透（森林総合研究所関西支所 森林環境研究グループ長）

基調講演 2024年1月の能登半島地震による山地環境の変容

大丸 裕武 氏（石川県立大学 生物資源環境学部環境科学科 教授）

講演「放射性同位体を用いて土の動きを捉える」

講演1. ベリリウム10ー数千年に及ぶ土の動きから読み解く京都市東山の地形発達ー

渡壁 卓磨（森林総合研究所関西支所 森林環境研究グループ）

講演2. グローバルフォールアウトー大気圏内核実験から降下した放射性物質の所在ー

伊藤 江利子（森林総合研究所関西支所 森林環境研究グループ）

質疑応答

問合せ先など

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所関西支所長 軽部 正彦

広報担当者：森林総合研究所関西支所 産学官民連携推進調整監 小林 政広

問い合わせ先：森林総合研究所関西支所 地域連携推進室長 大谷 大介

Eメール：fsm-ren@ffpri.affrc.go.jp Tel：075-611-1201（代）

本資料は、京都府記者クラブに配布しています。

動く山、動く土

タイムスケールの異なる「土の動き」を解明する

古くから山は動かないものの代名詞とされ、有名な武田信玄軍旗「風林火山」の「山」は「動かざること山の如し」を意味していると言われています。しかし、山は不動のものではなく、山の土は実は動いているのです。ある時は一気に大きく動き、それが毎年のように起こる山地災害です。また一方で、土は長い時間をかけてゆっくりと動いてもあります。

この講演会では、近年の山地災害を振り返りながら、山の土の動きについて最新の研究成果をご紹介します。さらに新しい技術も動員し、被害の軽減策や山の土の見えざる動きの解明につなげられるか、皆様と考えたいと思います。

撮影地：静岡県静岡市葵区

日時

2025年7月4日(金)
13:10~16:30(開場12:30~)

会場

京都市北文化会館 ホール
(入場無料・事前申込優先)

13:20~13:30 趣旨説明

土のでき方と山の土のあり方

岡本 透(森林総合研究所関西支所 森林環境研究グループ長)

13:30~14:10 基調講演

2024年1月の能登半島地震による山地環境の変容

大丸 裕武 氏(石川県立大学 生物資源環境学部環境科学科 教授)

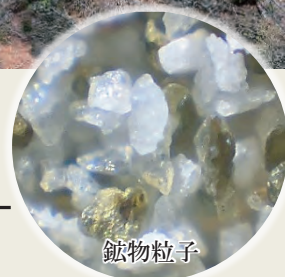
14:20~15:30 講演「放射性同位体を用いて土の動きを捉える」

ベリリウム10—数千年に及ぶ土の動きから読み解く京都市東山の地形発達—
渡壁 卓磨(森林総合研究所関西支所 森林環境研究グループ)

グローバルフォールアウト—大気圏内核実験から降下した放射性物質の所在—
伊藤 江利子(森林総合研究所関西支所 森林環境研究グループ)

15:45~16:25 質疑応答

2024年能登半島地震で発生した斜面崩壊



ベリリウム10粒子

申込み方法・お問合せ先は、裏面をご覧ください。講演会の詳細は、下記ページをご覧ください。

URL: <https://www.ffpri.affrc.go.jp/fsm/events/20250704publiclecture.html>



国立研究開発法人 森林研究・整備機構

森林総合研究所関西支所

Kansai Research Center, Forestry and Forest Products Research Institute



動く山、動く土

ータイムスケールの異なる「土の動き」を解明するー

申し込み方法

Eメールにて、お申込みください。

お名前(ふりがな)・ご所属・ご連絡先をお知らせください。

fsm-ren@ffpri.affrc.go.jp

※頂いた個人情報はこの講演会の業務以外には使用しません。

申し込み期限 2025年7月3日(木)17時

※お申込みへの返信を3営業日以内に送付いたします。

数日経過しても当所からの返信がない場合は、宛先のメールアドレスに入力の誤りがあるか、もしくはメールサーバーなどの設定により返信メールが自動的に削除された可能性がございます。お手数ですが、送受信の状況や設定をご確認の上、お問合せください。

開催会場

京都市北文化会館

〒603-8142

京都市北区小山北上総町49番地の2
(キタオオジタウン内)

京都市営地下鉄「北大路駅」下車(出入口1番)

市バス 「北大路バスターミナル」下車

京都バス 「北大路駅前」下車



お問合せ先



森林総合研究所関西支所 地域連携推進室

〒612-0855 京都市伏見区桃山町永井久太郎68 TEL:075-366-9902・9901

基盤岩が花崗岩の丘陵地で作成された土壌断面
(地面の中に土の動きを把握するための情報が詰まっている)